
恋人になるまで...

柚木リンゴ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋人になるまで…

【Nコード】

N5269F

【作者名】

柚木リンゴ

【あらすじ】

ある日、リサの母親がリサが好きなのか？と訪ねられる…恋人としての好き友達としての好きその言葉にダニエルは迷わずに答えたダニエル×リサ推奨のお話です。短編なのでストーリーも大部分は割愛しています

(前書き)

ダニエル×リサ推奨

事件から数日後という設定で軽くラブラブ ギャグという流れのお話です

「ねえ、ダニエル君。リサ事が好きでしょ？」

「…ゴホツゴホツ!!」

「あらあら…大丈夫？」

リサの母親ーソフィさんが唐突に聞いてきた事に飲んでいた紅茶でむせり、まだ少し痛む喉を押さえた

「い…い…いきなりなんですか。ソフィさん」

「違うの？」

首を傾げて好きなのが聞きたいらしい

「もちろん一人の女性として僕はリサが好きです」

「その事はリサには伝えた？」

「いえ…その…」

「どうしてリサに伝えないの？そのことを…」

「…どうやって伝えたらいいかわからないんです」

僕は正直に答えた

人と付き合うこと。

ましてや女性なんて母親ぐらいしか見たことがなくて…

それ以前は昏睡し、さらには研究に没頭する日々が多かったから…
恋愛どころか人付き合いすらあまり考えたことがない

「でも、僕は彼女が好きです。自分で呆れるぐらい…彼女が好きです。これは揺るぎない事実です」

ソフィーさんにそう告げると満足したように頷いた

「そう…だそうよ。リサ」

「リ…リサ!？」

僕が驚いて慌てて後ろを見ると俯いてリサが立っていた

「……」

「えっと…リサ…その…」

何も言わない

気まずい空気が流れる

怒って…いるのかな…?

「……馬鹿みたい……」

「リサ…?」

「私、てつきり愛されてないと思ってた…ダニエルにとって私は…」
「…そんなわけないだろう!」

彼女を思わず抱きしめて僕は叫んだ。

「ダ…ダニエル…?」

イキナリの事に動揺し固まっているリサに構わず僕は彼女の体を強く引き寄せる

彼女の短い金色の髪からシトラスの香りがした

「君が何にも存在なわけがない。君がいたから…僕は先に進む決意ができたんだ」

「…ダニエル…ごめんなさい」

リサがゆっくりと僕の背に腕を回して呟いた

「なんで謝るんだい？」

「私、ダニエルの気持ち…考えてなかった」

甘えるように寄り添ってくるリサに胸がバクバクと激しく動く

「私も好きなの。どうしようもないくらい…あなたが好き」

背中に回っていた腕が首筋に移動し、真っ直ぐなアイスブルーの瞳が僕を見つめた

「リサ…」

「ダニエル…」

彼女との自然と距離が縮んでいく。

唇まで3、2、1…

バンっ！！

「ソフィ、リサ、ダニエル君。今帰ったぞー。って…何やってるんだ？君たち」

豪快に開け放たれたドアから仕事から帰ってきたリサの父親ーローガンさんが首を傾げた

さっきまでの甘い雰囲気はどこにいったのか…？見事なまでに雰囲気を壊された

（あと1センチだったのに…）

内心で涙を流す僕の隣でリサは僕から離れて、小さく震えていた

「パパの…馬鹿ああああ！！」

バキッ！！

「ゴフっ！！」

強烈なアッパーカットをもらにくらったローガンさんはその場で倒れた

当たる際に気持ちがいいくらい、とても痛そうな音がした…

「……なんだっていうんだ」

「貴方が悪いんですよ。せつかくいいムードだったのに……」
「また反抗期……か」

ソフィさんが呆れてため息をついてから、ローガンさんは倒れたまま
ま眩き、パタリと意識を失った

リサの恋人になるには
まだ時間がかかりそうだ。

(後書き)

作者はとにかく

ダニエルとリサが大好きです

三度の飯より

ダニエルとリサ!!

こんな二人が大好きです大好きでたまりません

ここまで読んでくださり本当に有難うございました

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5269f/>

恋人になるまで...

2011年1月31日22時02分発行